



【先週 2月24日～3月2日の外食の出来事】

■O157で食中毒、全店を一時閉店 焼肉『じゅうじゅうカルビ』

すかいらーく傘下の「トマトアンドアソシエイツ」は25日、焼き肉チェーン「じゅうじゅうカルビ」の東京や大阪など計7店で、腸管出血性大腸菌O(オー)157による食中毒が発生し、全61店で同日から営業を停止したと発表した。

■大戸屋HD、第3四半期(H30年4月～12月)の連結業績 減収減益

大戸屋の平成31年3月期 第3四半期の連結業績は売上高193億8300万円(対前年同期比1.7%減)、経常利益3億5900万円(同16.9%減)、四半期純利益2億100万円(同194.9%増)であった。

■安楽亭、第3四半期(H30年4月～12月)の連結業績 減収増益

安楽亭の平成31年3月期 第3四半期の連結業績は売上高123億300万円(対前年同期比1.9%減)、営業利益1億1900万円(同5.2%増)、経常利益1億円(同5.0%増)、四半期純利益4200万円(同27.6%減)であった。

■グローバルダイニング、平成30年12月期 通期の連結業績 増収増益

グローバルダイニングの平成31年3月期 第3四半期の連結業績は売上高99億6100万円(対前年同期比1.5%増)、営業利益1200万円(一)、経常利益5400万円(一)、当期純利益400万円(一)と増収増益を確保した。

■フジオフード、沖縄のステーキ「サムズ」を子会社化。地方名店の取得合戦。

株式会社フジオフードシステムが、沖縄で観光客に人気のステーキレストラン「SAM'S(サムズ)」を展開する株式会社グレートイースタンの株式を4月3日に取得し子会社化する。取得価格は26億95百万円。

■くら寿司、回転寿司業界で初となるハンバーガー発売 専門店もオープン

くら寿司がハンバーガー「KURABURGER」を発売することを発表した。ハンバーガーを販売するのは大手回転寿司チェーンとしては初の試み。“寿司屋が本気で作ったハンバーガー”として3月1日から全国の店舗に登場する。

■1月の外食売上高、前年比101.4%と29ヶ月連続で前年を上回る

1月は、一部で年始休業などの店もあったが、昨年のような大雪の影響もなく、暖冬傾向で、天候にも恵まれたため、多くの業態で客足は比較的堅調、全体の売上は101.4%と29ヶ月連続して前年を上回った。

■アトム、第3四半期(H30年4月～12月)の連結業績 減収減益

アトムの平成31年3月期 第3四半期の連結業績は売上高388億3900万円(対前年同期比3.0%減)、営業利益6億300万円(同46.6%減)、経常利益6億1600万円(同47.2%減)、四半期純損失8700万円(一)であった。

■カップ・クリエイト、第3四半期(H30年4月～12月)の連結業績 減収も増益

カップの平成31年3月期 第3四半期の連結業績は売上高581億4300万円(対前年同期比2.3%減)、経常利益6億5500万円(同23.1%増)、四半期純利益4億1900万円(同14.6%増)と減収も増益を確保した。